

# 一 般 質 問 日 程 6 月 1 1 日 ( 木 )

令和 8 年 6 月 定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
1	7	福 田 悦 子	<p>1. 運転免許証自主返納者に対する支援の見直しについて</p> <p>(1) 運転免許証自主返納者に対する支援の見直しについて</p> <p style="padding-left: 2em;">視力や認知機能の低下、反応時間の遅れなどによる高齢者による運転事故は、年齢が上がるほど死亡事故のリスクが高くなる傾向がある。警察や自治体では、社会問題化している高齢ドライバーによる交通事故について、運転免許証を自主返納するよう促し、各自治体においても多種の高齢者運転免許証自主返納支援事業を実施している。</p> <p style="padding-left: 2em;">当市においても、運転免許証の自主返納をした高齢者に対し、返納したことによる不便を軽減することで自主返納の促進を図り、高齢者の運転による交通事故を減少させることを目的に、市内バス・タクシー共通利用券（11,000円分）、または交通系ICカード（保証金500円含む11,000円分）のいずれか1つを選択する、高齢者運転免許証自主返納支援事業を実施している。</p> <p style="padding-left: 2em;">しかし、タクシーやバスの利用が出来ない地域もあり、デマンドバスでも使えるように支援を求める声もある。</p> <p style="padding-left: 2em;">市民の要求に沿うような支援の見直しを求めるが。</p> <p>2. 市民のAED活用について</p> <p>(1) 市民のAED活用について</p> <p style="padding-left: 2em;">人が心室細動で倒れたときに使うAED（自動体外式除細動器）が一般人の利用が解禁されて今年で22年が経過。全国的にAED設置が進む中、この間、延べ約8,000人以上の命が助かったと言われている。</p> <p style="padding-left: 2em;">しかし、AEDの重要性は分かっているが、「使い方を知らない」「怖くて使えない」などという課題もある。</p> <p style="padding-left: 2em;">当市においても市内公共施設や民間事業所などAED設置は随分進んでいるが、「AEDが近くにあり」</p>

開始時刻      1人目：午前10時      3人目：午後1時      5人目：午後2時50分（目安）

# 一 般 質 問 日 程 6 月 1 1 日 ( 木 )

令和 8 年 6 月 定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
1	7	福 田 悦 子	<p>、「使える人がそこにいる」、この両方が揃わないと意味をなさない。</p> <p>そこで、次の 3 点について伺う。</p> <p>①市内の設置状況では、24 時間対応の施設はわずかしかない。コンビニエンスストアなど、24 時間使用可能な場所への設置拡充と、設置場所等の周知について</p> <p>②心肺蘇生法、AED の使い方を習得する普通救命講習の状況と受講者拡大に向けての今後の方針について</p> <p>③周囲に公共施設がなく民間の AED も少ない地域の対応について</p> <p>3. 災害対策について（地区防災計画・防災士・廃校の緊急避難場所管理）</p> <p>（1）災害対策について</p> <p>2026 年度施政方針では「防災・危機管理」について、「防災意識向上研修会の開催、防災資機材の調達支援等を通じて地域の自助力・共助力を強化していく。また、自治会や自主防災組織による地区防災計画の策定を進めるとともに、養成した防災士が防災活動のリーダーとして活躍できるよう、地域の特性に沿った指導・助言を実施する」と述べている。</p> <p>地震大国の日本、事実多くの地震が発生し、地域を問わず全国各地で地震が多発。さらに、近年、異常気象は激甚化・頻発化しており、水害・土砂災害等の気象災害をもたらす豪雨も他地域の問題ではない。</p> <p>そこで、次の 3 点について伺う。</p> <p>①自治会や自主防災会などが、自分たちが暮らす地域に応じた避難行動や防災活動などを自ら定め、自助・共助、防災意識の醸成につなげていく地区防災計画の策定状況について</p> <p>②防災士は地域での活動リーダーとして、地域防災力の中心的役割を担うが、防災士認定状況と今後の養</p>

開始時刻      1 人目：午前 10 時      3 人目：午後 1 時      5 人目：午後 2 時 50 分（目安）

# 一般質問日程 6月11日(木)

令和8年6月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
1	7	福 田 悦 子	<p style="text-align: center;">成ついで</p> <p style="text-align: center;">③緊急避難場所となっている廃校後の学校体育館の 管理状況について</p>
2	17	山 越 享 太 郎	<p>1. 土砂の埋立てに関する条例等について</p> <p>(1) 土砂条例について</p> <p>日光市では、土砂等で盛土や埋め立てをする場合は、日光市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例（通称、「土砂条例」）で500平方メートル以上を許可の対象として規制してきましたが、無許可の盛土が後を絶たないため、令和6年4月1日から全面積を対象（例外あり）とする改正をしました。そこで2点お伺いいたします。</p> <p>①改正した背景について</p> <p>②現状と課題について</p> <p>2. 子育ての支援策について</p> <p>(1) 子育て支援策について</p> <p>国は、平成27年度から幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進める「子ども・子育て支援新制度」を始めました。日光市では、子ども・子育て支援法をもとに、策定した「日光市子ども・子育て支援事業計画」により、各種の子育て支援施策を推進しており、令和7年度からは「第3期日光市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子育て環境の更なる向上に向け、施策を推進しています。</p> <p>そこで現状についてお伺いいたします。</p>
3	4	嶋 田 正 法	<p>1. 終活情報登録サービス事業について</p> <p>(1) 本市の課題認識について</p> <p>近年、全国的に少子高齢化が進む中で、単身高齢者や身寄りのない高齢者の増加が、大きな社会課題となっており、日光市においても、高齢化や人口減少が進む中で、住み慣れた地域で安心して最期まで暮らせる</p>

開始時刻      1人目：午前10時      3人目：午後1時      5人目：午後2時50分（目安）

# 一 般 質 問 日 程 6月11日(木)

令和8年6月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
3	4	嶋 田 正 法	<p>環境をどのように整備していくのが、重要な課題であると考えます。</p> <p>特に、家族が遠方に住んでいるケースや、実質的に頼れる親族がいないケースも増えており、万が一、本人が救急搬送された場合や亡くなられた場合に、「誰へ連絡すれば良いのか」「本人がどのような意思を持っていたのか」が分からないという課題が生じております。</p> <p>そのような中、全国では「終活情報登録サービス事業」を導入する自治体が増えております。</p> <p>この制度は、本人が事前に、緊急連絡先や、かかりつけ医、延命治療に関する意思、葬儀や納骨に関する情報などを自治体へ登録し、必要な際に行政が関係機関へ情報を伝達する仕組みであります。</p> <p>そこで、本市では、単身高齢者や身寄りのない高齢者、また家族が遠方に住んでいる高齢者などに対して、現在どのような課題認識を持っているのか伺います。</p> <p>2. JR今市駅におけるエレベーター設置に向けた取組について</p> <p>(1) 検討状況と今後の整備方針について</p> <p>JR今市駅は、日光市の玄関口の一つであり、通勤・通学はもとより観光客の利用も多い重要な交通拠点であります。</p> <p>しかしながら現在、駅構内においてはエレベーターが未整備であり、ホームへの移動は階段に依存している状況であります。</p> <p>このことは、高齢者や障がいのある方、ベビーカーを利用される子育て世帯、さらには大きな荷物を持つ観光客にとって、大きな負担となっております。</p> <p>本市は、第3次総合計画でも、「年齢や性別、国籍、障がいの有無といった違いを超え、全ての人が心から笑顔になれるような日光市を目指す」とあります。交</p>

開始時刻

1人目：午前10時

3人目：午後1時

5人目：午後2時50分(目安)

# 一般質問日程 6月11日(木)

令和8年6月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
3	4	嶋 田 正 法	<p>通結節点である駅のバリアフリー化は、その根幹をなす施策であると考えます。</p> <p>そこで、JR今市駅におけるエレベーター設置について、これまでの検討状況と今後の整備方針について、市としてどのように考えているのか伺います。</p>
4	2	高 見 尚 希	<p>1. クマ被害対策について</p> <p>(1) クマ被害対策について</p> <p>奥日光湯元地区では、環境省日光国立公園管理事務所が主となり令和6年3月に「奥日光湯元地区におけるツキノワグマ対策マニュアル」を策定し、環境省や県、市、警察、猟友会、自治会、旅館組合などと協力し、クマ対策をしています。また、市は、「緊急銃猟実施マニュアル」を策定したところです。</p> <p>2026年3月27日、政府は、各省庁が都道府県や市町村等と連携しつつ、クマ出没時の対応体制が確立され、人とクマのすみ分けを実現することを将来像として目指す「2030年クマ被害対策ロードマップ」を公表しました。温泉街や住宅地、学校付近にクマが出没している現状から、失われた境界線を引き直すことができれば、市民の安心安全な暮らしを守ることになります。そこで、クマ被害対策について、次の点を伺います。</p> <p>①奥日光湯元地区のクマ出没、クマ被害に改善がみられるのか</p> <p>②日光市のクマ対策についての課題</p> <p>③2030年クマ被害対策ロードマップをどのような捉え方で解釈し、各省庁、県と連携したクマ被害対策を行っていくのか</p> <p>2. 「指定緊急避難場所」と「指定避難所」について</p> <p>(1) 指定緊急避難場所の解錠、開設について</p> <p>指定緊急避難場所、指定避難所の解錠については、市職員が担当されているとのことですが、昨今の気候</p>

開始時刻      1人目：午前10時      3人目：午後1時      5人目：午後2時50分（目安）

# 一 般 質 問 日 程 6月11日(木)

令和8年6月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
4	2	高 見 尚 希	<p>変動から指定緊急避難場所の解錠、開設までにかかる時間は、重要なポイントであり、避難指示とのタイムラグは、最小限にする必要があります。現行の体制で、いかなる時においても最短で解錠し、開設できるのか、どのようなシミュレーションをされているのか、市民の命を守る備えができていないのか、伺います。</p> <p>(2) 管理について</p> <p>指定緊急避難場所、指定避難所ともに、廃校になった体育館も指定されています。それら学校施設では、校庭が荒れ果て、校内の様子は窺えず、銅線や水道蛇口の盗難もあり、体育館が避難場所として機能するのか、住民の心配する声を耳にします。廃校になった学校の体育館の現状、避難場所として、ひとが滞在できる環境にあるのか、電気、水道は確保されているのか、管理はどのようにされているのか、伺います。</p>
5	15	菅 田 晃 章	<p>1. 日光市水道事業の経営について</p> <p>(1) 日光市水道事業の現状について</p> <p>電気・ガス・水道と生活インフラの整備と運営は市民生活の基盤であり、特に水道事業の安定した経営は本市においても喫緊の課題である。</p> <p>直近5か年における収支推移と主な増減要因について現状をどのように捉えているか伺う。</p> <p>(2) 今後の収支状況の見通しについて</p> <p>全国的に物価高騰により水道料金の値上げ改定が報道されているが、本市の今後の収支状況見通しと、経営上の最大リスク要因を伺う。</p> <p>また、今般の物価高騰対策において、水道料金の減免が行われているが、その内容について伺う。</p> <p>2. 日光市の特色ある学校教育の取組について</p> <p>(1) チーム担任制の推進について</p> <p>昨今の教育行政は、深刻な教員不足や不登校児童の急増といった現場課題への対応に追われている。さら</p>

開始時刻      1人目：午前10時      3人目：午後1時      5人目：午後2時50分（目安）

# 一般質問日程 6月11日(木)

令和8年6月定例会

発言 順序	議席 番号	発言者氏名	質 問 事 項
5	15	菅 田 晃 章	<p>に財源不足や教員の長時間労働、保護者対応の複雑化などが重なり、構造的な疲弊に直面しており、行政の迅速なガバナンス対策が急務とされている。</p> <p>そのような中、本市においては、先進的な勇気ある取組として、複数の教員が学年全体又は複数学年・複数学級をチームで担当する「チーム担任制」に取り組んでいる。このことについて、次の2点を伺う。</p> <p>①令和7年度に3校で先行実施して得た成果と課題について</p> <p>②令和8年度の市内全18校での導入について、どのように実施していくのか。</p>